

令和4年12月15日

報道関係各位

～愛鳥モデル校の五小が全国において快挙！～

福生第五小学校が「第56回全国野生生物保護活動発表大会」で環境大臣賞を受賞しました！

福生第五小学校は、昭和47年より東京都の愛鳥モデル校に指定され、野鳥観察会や巣箱の作成、設置、観察、愛鳥博士テストによる愛鳥博士の認定など、50年にわたり全校児童が愛鳥活動に取り組んでいます。

このような活動が認められ、11月21日に開催された「第56回全国野生生物保護活動発表大会」において、環境大臣賞を受賞しました。

■福生第五小学校が行ってきた活動について

【活動概要】

- ①多摩川周辺における野鳥・自然観察会と多摩川周辺の清掃活動
- ②野鳥の知識理解
- ③愛鳥自然委員会の継続的な野鳥観察・調査
- ④愛鳥博士テストによる愛鳥博士やスーパー愛鳥博士の認定、表彰
- ⑤巣箱の作成・設置・観察
- ⑥「持続可能な社会づくりに向けた教育推進校」として愛鳥活動のカリキュラム開発
- ⑦令和4年度に「多摩川クリーン大作戦」を計画、中断していた清掃活動を復活

■環境大臣賞について

環境省と公益財団法人日本鳥類保護連盟が主催する「全国野生生物保護活動発表大会」は、全国の小・中学校および高等学校を対象に、野生生物全般（動物・植物）について、児童、生徒が中心となり実施している保護活動の取り組みを動画で募集し、有識者等による審査会で各賞に選出された9校が発表を行います。

うち3校が環境大臣賞を受賞することができ、この度、福生第五小学校が見事受賞しました。

■表敬訪問について

【日時】12月19日（月）午後3時30分～

【場所】市役所第二棟4階 議会会議室

【報告者】福生第五小学校 代表者（当日は大会に参加した児童が発表内容を説明します）

【問合せ】教育指導課指導係 Tel042-551-1538